

希望の政治へ

日森ふみひろ

〈3〉の挑戦

1. 労働

非正規の正規雇用への転換を進め、人間らしく生活できる均等待遇を実現します。労働時間短縮、不払残業の取締り徹底、過労死・労災対策等により働き続けられる労働環境を作りま

2. 福祉

産科・小児科医不足の解消、75歳以上の高



3. 平和

年齢を差別する後期高齢者医療制度を凍結・廃止します。障害者自立支援法の抜本的見直しを求めます。生活できる年金制度を確立します。

憲法を守り、集団的自衛権の行使につながる自衛隊の海外派兵に反対し、非軍事的手段による国際貢献を促進します。北東アジアの非核化を進め、平和の強化に努めます。

〈5〉の提案

1. 差別をなくす

「人権侵害被害救済法」を制定し、政府から独立した実効性のある救済機関を創設します。部落差別意識の解消に向けた同和教育を引き続き推進します。子ども、女性の権利を確立する施策を進めます。また子どもの権利条約、女性差別撤廃条約等の実効性ある法整備・政策を進めます。

2. 地域再生

地方分権・住民参加を推進します。例えば、春日部駅の連続立体化は住民参加で推進することが地域の産業の活性化につながります。さらに蓮田のスマートインターチェンジの設置、地域の交通環境の整備を進めます。また、合併問題や医療体制の整備は13区内だけの問題では

ありません。地域の声を生かし実情に合った政策を進めます。

3. 教育

憲法の精神・理念に基づいた教育を実現します。現在の教育予算GDP3%半ばを、国際基準の6%に引き上げ、20人学級と教職員定数の大幅増加を実現します。私学助成を拡充し、公立・私立間の学費の格差を縮小させます。

4. 納得の税制

高額所得者の所得税最高税率を50%に、法人税率を34.5%以上に引き上げ、累進性を強化します。所得税の基礎控除を38万円から76万円に引き上げます。消費税・地方税は低所得者の負担を軽くする制度に変えてゆきます。

5. 農業・環境

直接所得保障制度を導入し、多様な担い手の確保、食糧自給率の向上、環境保全を図ります。有機農法耕地・農産物の規模を2010年に倍増します。温室効果ガス全排出量の6割を占める産業部門・発電所にCO2削減義務を課します。自然エネルギーを2020年までに20%にします。

プロフィール

1948年生まれ、春日部高校卒、中央大学経済学部卒。与野市議会議員4期をへて、2000年6月と05年9月衆議院議員当選。現在、社民党国会対策委員長、社民党埼玉県連合代表。

HP <http://www.himori.jp/>